

令和元年度 第2回愛媛県渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時：令和2年2月26日（水）10：00～11：40
2. 場 所：国土交通省 松山河川国道事務所 2階 第1, 2会議室
3. 議 題
 - (1) 規約の改正
 - (2) これまでの経緯
 - (3) 主要渋滞箇所の見直し（案）
 - (4) 渋滞対策の検討結果の報告
 - (5) 道路利用者会議との連携強化
 - (6) 松山空港周辺の渋滞対策
 - (7) 国道11号新居浜バイパス開通1年後の整備効果
 - (8) 道路交通アセスメントについて
 - (9) 今後の渋滞対策
4. 議事要旨
 - 規約改定（「災害発生時の交通マネジメント」を本協議会で実施）を提案し、了承された。
 - 「日産新居浜萩生店前交差点」、「萩生交差点」、「昭和シェル新居浜西前交差点」、「西条IC交差点」の主要渋滞箇所からの除外、除外に伴う主要渋滞区間の見直しについて了承された。
 - 観光期（お盆）における経路誘導対策、国道56号から大洲道路への経路誘導の実施状況および効果について報告した。来年度の新たな情報提供方法として、VICSを活用した文字情報の提供を行うことを提案した。
 - 道路利用者会議との連携強化について、主要渋滞箇所以外の渋滞解消要望箇所の進捗状況を報告した。
 - 松山空港周辺の渋滞対策について、松山外環状道路空港線の延伸に伴う課題を報告した。抜本対策としては、松山外環状道路の北吉田交差点以北の整備が必要との意見があった。
 - 国道11号新居浜バイパス開通1年後の整備効果について報告した。
 - 道路交通アセスメントについて、情報提供を行った。
 - 今後の渋滞対策について報告し、了承された。